

# 令和5年度 年間授業計画

東京都立立川高等学校定時制

教科・科目	4学年選択・英語表現 I	2 単位	対象学年・組	4学年 選択者
教科書	MY WAY	教科担任	雲林 英明	

1. 目 標 基礎的な英文法を学びながら、英語で様々な場面での表現力を養う。
2. 学習の到達目標 1、英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。  
2、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。
3. 学習内容と学習上の留意点

予定授業時数	学 習 内 容	学 習 上 の 留 意 点
1 学 期 24 時間	Lesson14 分詞2	補語となる分詞の使い分けを理解させる。 分詞構文の意味と使い方を考えさせる。
	Lesson15 知覚動詞 / 使役動詞	知覚動詞の使い方や後ろに続く語の形に留意させる。 使役動詞の使い方や後ろに続く語の形に留意させる。
	期末考査	
2 学 期 26 時間	Lesson16 比較1	比較級の使い方の違いを理解し、表現できるようにする。
		最上級の使い方の違いを理解し、表現できるようにする。
	Lesson17 比較2	as ... as ~ の使い方の違いを理解し、表現できるようにする。
		最上を表す表現の使い方の違いを理解し、表現できるようにする。
	中間考査	
Lesson18 関係代名詞1	関係代名詞 who・whichの違いを理解し、 表現できるようにする。関係代名詞を使って、物事を 詳しく説明したり、描写できるように留意する。	
	Lesson19 関係代名詞2	関係代名詞 what・whose・thatの違いを理解し、 表現できるようにする。関係代名詞を使って、物事を 詳しく説明したり、描写できるように留意する。
	期末考査	
20	Lesson20 関係副詞	関係副詞 when・where・whyの違いを理解し、 表現できるようにする。関係副詞を使って、物事を 詳しく説明したり、描写できるように留意する。
	Lesson21 仮定法	仮定法過去、仮定法過去完了、を用いた 仮定法の知識を理解し、表現できるようにする。
	期末考査	

## 4. 学習者への注意

- \*教科書・ノートを用意し、意欲的に取り組み、提出物等の期限を守り、定期考査などでは特に意欲的に取り組むこと。
- \*英文を読むことで、その国の文化・風俗習慣を知り、その国の人々に対して理解を深めること。
- \*英語の構文・文法の基本を学び、英語で自分の意見を伝えられるように試みること。

## 5. 評価の観点・方法

- \*定期考査の得点に加え、授業中の小テストや言語活動への参加状況、課題の提出状況、出席状況などを総合的に判断して評価を行う。